

すまぷろ通信 Vol.01

～青く澄んだ空をこどもたちへバトンタッチ～

おだわらスマートシティプロジェクト会報



おだわらスマートシティプロジェクトでは「地球にやさしいまち」をテーマに、小中学生を対象とした絵画・ポスターコンクールを開催し、7月上旬からの募集期間に、116件もの応募をいただきました！

どの作品も、生徒の皆さんの思いが込められた力作です。ぜひ、ご覧下さい！

平成25年度も夏休み頃に作品募集を予定しています。多くの応募をお待ちしています。

絵画・ポスターコンクール入賞作品決定！

(上)
小学生の部【市長賞】
小田原市立芦子小学校2年 丸山 大翔 さん
[講評] 豊かな人物の表情と楽しい色使いから、小学生らしい純粋な思いが感じられる作品です。
このエコカーは、緑の豊かさ、咲き誇る花、家族の笑顔がエネルギーです。こんなエコカーが走る街は、きっと笑顔と緑に包まれることでしょう。これからも、この優しい気持ちを持ち続けてほしいです。



(右)
中学生の部【市長賞】
小田原市立白鷗中学校1年 小室 拓也 さん
[講評] 風を利用するエコカーは、走ることで自らもエネルギーを作ることになります。昼夜を問わず自然が作り出す風というエネルギーの有効利用は、これから、もっと研究が進むことでしょう。穏やかな色彩とのびやかな構成から風の音が聞こえてくるようです。

「おだわらスマートシティプロジェクト」は、会報「さわやかカー」の発行や「エコカーフェア」の開催などを通じ、低公害車の普及推進に努めた「小田原市低公害車普及促進会議」(平成10年設立)を母体に、平成24年5月に設立されました。“青く澄んだ空をこどもたちへバトンタッチしよう”を合言葉に、小田原を全国屈指の“スマートシティ”とすることを目指し、市民、事業者、行政が手を携えて活動しています。スマートシティとは、“賢くエネルギーが使われている、地球環境にやさしいまち”のことをいいます。

会長あいさし

個人会員 袁宮 武夫



昨年まで14年、鈴木博昭会長など地元企業さん58社、個人会員さん42人が中心になり小田原市と一緒に推進してきた「小田原市低公害車普及促進会議」は御蔭様で一定の成果をあげてきました。ご支援ありがとうございます。

しかしながら一昨年の3・11の震災、原発事故以降は将来に向けたエネルギー政策が大きな議論になっていきます。

このため、大規模集中型電源のみに頼らずに、地産地消の考え方に基つき再生可能エネルギーを導入するとともに、情報通信技術（ICT）を駆使してエネルギーを有効活用することで、省エネを実現しながら安心・快適な暮らしが出来る社会の実現が求められていると考えています。

即ち スマートシティの実現です。

当プロジェクトは「青く澄んだ空を子どもたちにバトンタッチしよう」をスローガンにかかげ、その活動の成果として可愛い子孫に美しい川や海を大切にし

植物・昆虫・鳥・魚などの生態系も守っていきけるようにしたいと考えています。スマートシティを実現するために重要な事は、エネルギーを消費する側のひとりひとりの市民が積極的に参加できるか否かです。

当プロジェクトの活動の24年度から25年度の重点施策は、3副会長がそれぞれ事業の柱を推進する部会長として活動を続けながら、「小田原地域にあったスマートシティとは如何にあるべきか」を私たち自身が見つめていくことにあります。このプロジェクトを通じて、地元の偉人「宮金次郎先生の教え」「報徳思想（至誠、勤労、分度、推譲）」と日本が世界に誇る最先端のテクノロジーを学んでいきたいと思っています。

副会長・イベント部会長

(株)ダイナシティ 大島 啓介



エコカーを広げようという目的で設立され、啓発活動が続けてきた低公害車普及促進会議は一定の役割を終え、より活動の幅を広げて、小田原をスマートシティと呼ばれるようにするために、昨年「スマートシティプロジェクト」が発足しま

した。

「スマートシティ」という言葉・イメージを多くの市民の皆さまにイベントを通じて目に見える形で発信するための、イベント部会を担当させていただきました。まだまだ手探りの状態ですが、昨年から「エコカーフェア」を発展させ、名称を変えて「スマートシティフェア」としてスタートしました。

つきつめていけば「スマートシティ」はエコカーや省エネ設備などのハード面だけではなく、ライフスタイルのありかたそのものを考え直すことにまで踏み込まなければいけないのかもしれない。イベントに参加したお客さまに、楽しんでいただきながら、少しでも今のライフスタイルを見直すきっかけになるようなイベントを企画していきたいと思っておりますので、会員の皆さまのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



平成24年10月に開催したスマートシティフェアで開催された、太陽光発電パネル取付実演会の様子。

副会長・出前講座部会長

小田原報徳自動車株 曾我 良成



昨年、皆さまのご信任をいただき、副会長に就任を致しました。微力ながらも会員皆様のご理解ご協力を頂戴しながら頑張る所存ですので宜しくお願い致します。

今期より部会制度を設け、私は出前講座部会長として、市内小学校へ出張授業等による啓蒙を積極的に行う活動を担当します。

過日にはアンケートによって、会員の皆さんから、多数のご提案およびご協力を頂き有難うございました。

「青く澄んだ空を子どもたちにバトンタッチしよう」というスローガンを掲げ、この出前講座を通じて、小学生達が描く夢を家庭や地域で実現行動に移すことで、将来的には、その子供たちに「未来に発信するスマートシティ小田原」の一翼を担ってもらうための取組です。

会員の皆様からの御意見や参画による、色んな視点での活動を取り組んでまいりますので、ご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。



平成24年11月に行われた、小田原市立三の丸小学校での出前講座(電気自動車試乗)の様子。

副会長・エネルギー部会長

小田原ガス(株) 原 正樹



「低公害車の走るまち・おだわら」を合言葉に、平成10年より活動を続けて参りました「エコカープロジェクト」が、この度、装いも新たに「おだわらスマートシティプロジェクト」として再出発いたしました。

深刻化する地球温暖化問題に加え、東日本大震災による原発事故も契機となり、私たちの「身の回りのエネルギー」全体

のあり方が国民的議論になっていきます。そんな状況を踏まえ、今後は視野を広げて「エコカー」「創エネ(再生可能エネルギー)」「省エネ」という3つのテーマについて学び、普及に向け活動していきます。

合言葉は「青く澄んだ空を」ごもたちにバトンタッチしようです。

私の担当するエネルギー部会では、有識者のかたをお迎えしての勉強会や先進事例の視察等を通じて、エネルギーに関する最新の知見を随時収集していきます。安易な正解など望むべくもありませんが、エネルギーのより賢い使い方について、常に新しい「可能性」を提供して参りたいと思います。

次世代へとつなげるヒントがひとつでも残れば、これに勝る喜びはありません。皆様の「協力」をよろしくお願い申し上げます。



平成24年11月に、会員交流会として東京ガスが運営する研修施設、ワンダーシップ環境エネルギー館などを視察しました。

役員の方のご紹介

このプロジェクトでは、円滑な運営を図るため、会員の皆さんの互選によって役員を定めています。

また、役員で部会を構成し、各事業を推進しています。

【会長】 蓑宮 武夫

【出前講座部会】(出前講座の企画・運営ほか)

- 曾我 良成 : (社) 神奈川県タクシー協会小田原支部
- 市川 泰子 : 個人会員
- 菊地 智 : 株鈴廣蒲鉾本店
- 山岡 弘 : 小田原箱根商工会議所

【エネルギー部会】(再生可能エネルギー・省エネの普及啓発に向けた研究)

- 原 正樹 : 小田原ガス(株)
- 荻野 芳栄 : 神奈川トヨタ自動車(株)小田原中央店
- 西山 敏樹 : 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 特任准教授
- 松山 泰信 : (株)GS ユアサ

【イベント部会】(おだわらスマートシティフェア等の運営・企画)

- 大嶋 啓介 : ダイナシティ(株)
- 飯田 智夏 : さがみ信用金庫
- 大石 孝司 : 第一三共プロフアーマ(株) 小田原工場
- 椎野 貴敏 : かながわ西湘農業協同組合

おだわらスマートシティプロジェクトでは、入会(個人会員・事業者会員)を募集しております。入会方法は、おだわらスマートシティプロジェクト事務局にお問い合わせください。

小田原市環境部環境政策課
電話: 0465-333-1472
担当: 佐藤・門松

一緒に、スマートシティの実現に向けてエネルギーのあり方などを考えていきましょう。

おだわらスマートシティ

フェアへ参加して
個人会員 片山 勝



エコカープロジェクトとして主に低公害車普及促進をテーマに始まったイベントも、今では太陽光発電などの再生可能エネルギーに関連した展示を行うなど、環境に対する考え方をより一層深めています。

今回は、「地球にやさしいまち」をテーマとした、小中学生が対象の絵画・ポスターコンクールの入選作品の展示と発表会のスタッフとして参加しました。子どもたちの作品を見ながら、特に「森と海」との関係は切り離すことができない

／ない大切な関係であることを改めて感じつつ、子どもたちの視線から見た再生可能エネルギーに対する発想がいかに豊かなものであるかに感心しました。



平成24年10月のスマートシティフェアでは、小田原ふるさと大使の白井貴子さんのミニライブのほか、省エネ講習会が実施されました。

会員交流会に参加して

(株)二見 須長 勇太



今年度の会員交流会では小田原カスガ

んのご協力のもと東京ガスの熱電プラザとワンダーシップ環境エネルギー館を見学することができました。

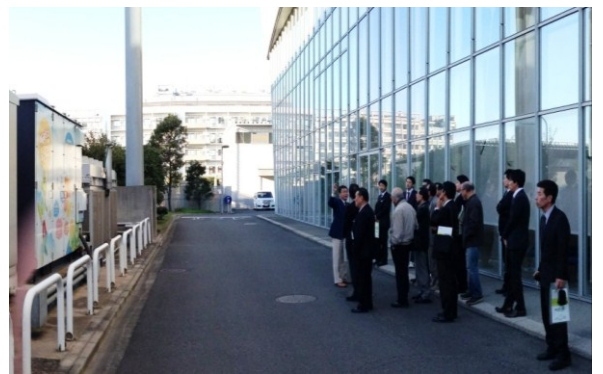
一昨年の原発事故をひまえ、環境問題はもろろんですが、限られた数の大規模発電所による集中発電は、万一その発電所が発電できなくなった場合に利用者の社会生活や事業活動に大きな影響を及ぼすことがわかってきました。

一つの発電方式に比重をかけすぎず、社会全体として複数の選択肢を持ち地理的にも分散させることはエネルギーのリスクヘッジという観点からも重要と言えそうです。

今回の熱電プラザでは、「熱と電気のオーダーマイド」というコンセプトのもと、ガスエンジン等によって企業が自分の敷地内で発電を行い、同時に発生する廃熱を暖房や給湯に有効利用するというソリューションが提案されています。家庭レベルでも行える実用機や燃料電池なども展示しており、分散型エネルギー社会を推し進めるような具体的な内容でした。

また環境エネルギー館では建物全体で光、水、風、熱などを循環させたり再利用することによって、外部インフラからのエネルギー提供を低く抑えても、施設として快適な空間が保てるということを体験することができました。

大変内容の濃い視察で、色々と考える機会を与えてくれた一日となりました。



会員交流会で訪れた東京ガス・環境エネルギー館ワンダーシップで、地中熱ヒートポンプによる空調機器の説明を熱心に聞く参加者。

三の丸小学校出前講座

理事・(株)鈴廣蒲鉾本店 菊地 智



平成24年11月20日、市内三の丸小学校5年生80名を対象に実施された出前講座を見学する機会に恵まれました。

今回は小田原市環境政策課が以前から実施している講座に、出前講座部会長の曾我氏が自社の現役電気自動車タクシーを持ち込んでのバージョンアップ企画でした。

最初に、低公害車の座学を実施した後、2班に分かれ、「エコな生活ちがいがさ

し」と「電気自動車体験」を交互に行いました。

「エコな生活ちがいがさし」では、子どもたちも知識としては色々と知っているなあと感じましたが、それを一つでも生活の中で実践できるかが、これからの課題だと思えます。ライフスタイルを描いた「ちがいがさし」の絵は、本当によくできていると感心しました。

「電気自動車体験」では、小春日和に恵まれた校庭を2台の電気自動車が音もなく走り回り、みんな順番に興味津々とした様子で試乗していました。ハイブリッドカーなら馴染みがあるものの電気自動車は初めての生徒が多い様子でした。

未来の生徒である子どもたちに、エコの知識と興味を持ってもらい実践しているつもりであることを目的としたこのような活動を、もっともっと盛り上げていかなければいけないと感じました。



小田原市立三の丸小学校での出前講座（地球温暖化と電気自動車の関係）を熱心に聴く子どもたち。

出前講座アンケート
集計結果報告

おだわらスマートシティプロジェクトでは事業の柱を、再生可能エネルギー、省エネルギー、エコカーの普及促進においています。こうした活動を進めるにあたって、家庭に対するアピールや、ライフスタイルの転換を促すための事業はたいへん重要です。特に小学生を対象とした普及啓発は、家庭における導入や、取組の検討・実施のきっかけとなる上、大人になった時に環境にやさしい行動を意識して実行できる人材を育てる上で重要だと考えています。

本プロジェクトの会員の皆さんには、講師にふさわしいノウハウや、技術、製品などを持ったかたもいらっしゃる。ことから、出前講座部では、人材や企画案をアンケートにより募集しました。

ご協力いただきありがとうございます。これからも！

みなさんからの提案をもとに、今後も教育現場と調整しながら、実施に向けた検討を行ってまいります。

- ①小田原報徳自動車 株式会社 様
- ②地球温暖化対策、省エネルギー・節電
- ③電気自動車（日産リーフ）のタクシー車両の展示
- ④不問
- ⑤不問
- ⑥不要（メーカー販売店のサポート・参画の必要あり）

- 【凡例】
- ①会員氏名
 - ②テーマ
 - ③内容
 - ④対象
 - ⑤時期
 - ⑥用具

- ①株式会社 鈴廣蒲鉾本店 様
- ②省エネルギー・節電、再生可能エネルギー
- ③「かまぼこ工場の省エネ・自家発電の取組」
- ④高学年 150人まで
- ⑤5月～9月
- ⑥不要

- ①小田原ガス 株式会社 様
- ②エコ・クッキング出張授業
- ③「買い物」「料理」「片付け」の一連の流れを通して、環境に配慮した食生活を提案
- ④高学年 20名程度
- ⑤平日のみ 時間帯不問
- ⑥ガスコンロが必要

- ①慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 特任准教授 西山 敏樹 様
- ②EV、ユニバーサルデザインとエコデザインの融合
- ③低公害車の概要と今後について
人と地球にやさしいまちづくりについて
(ユニバーサルデザインとエコデザインの融合)
- ④不問 ⑤不問 ⑥PC、プロジェクター

- ①香川 興勝 様
- ②地球温暖化対策、省エネルギー・節電、再生可能エネルギー
- ③温暖化防止について座学及び体験学習（DVD等）
電気機器の製作実習（光で動くオルゴール）
イベントにおける各種体験学習と展示（LED点灯）
- ④不問 最大35名程度
- ⑤不問 ⑥不要

- ①西山 里利 様
- ②地球温暖化対策、省エネルギー・節電
- ③環境にやさしいキャンパスの紹介
小学生に身近にできる省エネ、地球温暖化対策を考えてもらう。（意識化、イメージ化を図る。）
- ④3、4年生 20～30名程度
- ⑤2、3月の土日 時間帯不問
- ⑥不要

- ①神奈川中央交通 株式会社 様
- ②再生可能エネルギー、その他
- ③環境対策への取組について
- ④不問
- ⑤平日のみ
- ⑥不要

引き続き企画案等を募集しておりますので、今回の集計結果を参考となさってください。
会員企業様へのお出前講座もお引き受けしています。
受講をご希望の場合は、事務局（小田原市環境政策課：電話33-1473）へお問い合わせください。

- ①小山田 大和 様
- ②省エネルギー・節電、再生可能エネルギー
- ③久野川での小水力のトライアルについて。
再生可能エネルギーについて
- ④不問
- ⑤土日のみ ⑥不要

編集後記

こどもたちの作品を掲載した今会報、いかがでしたか？どの作品からも、込められた思いが伝わってきました。これまで開催した各種イベントを通じて、「地球にやさしいまち」の実現には、普段から、大人だけではなく、こどもたちや、事業者のかたも含め、みんなでゆるやかに連携してゆくことが大切なのだとな、改めて感じました。より多くの方にプロジェクトの情報を発信するため、興味深い会報作りを目指してゆきます。次号にもご期待ください！



小学生の部【おだわらスマートシティプロジェクト会長賞】

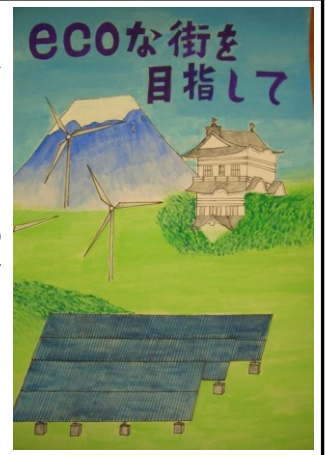
小田原市立国府津小学校
4年 剣持 友佳さん

【講評】
とても大胆でユニークな発想ですね。
排気ガスのない環境第一の車社会を実現という願いが感じられます。

中学生の部【おだわらスマートシティプロジェクト会長賞】

小田原市立千代中学校
1年 平田 杏奈さん

【講評】
小田原の特徴、これからの地域が向かうべき方向を美しい絵で表現した見事なポスターです。



【鈴廣蒲鉾本店賞】
小田原市立酒匂小学校
2年 武藤 海咲さん



【小田原報徳自動車賞】
大井町立大井小学校
6年 中津川 翔さん



【さがみ信用金庫賞】
小田原市立千代中学校
1年 足立 颯一郎さん



【小田原報徳自動車賞】
小田原市立橋中学校
1年 中村 沙耶さん



【ダイナシティ賞】
小田原市立下菅我小学校
1年 早野 昶さん



【小田原ガス賞】
小田原市立足柄小学校
4年 清水 瑛子さん



【さがみ信用金庫賞】
小田原市立榎井小学校
5年 大野 紅実さん



【ダイナシティ賞】
小田原市立城山中学校
1年 岩田 海斗さん



【小田原ガス賞】
小田原市立橋中学校
2年 志水 敬斗さん



【鈴廣蒲鉾本店賞】
小田原市立城山中学校
2年 澤本 亜胡さん

賞	小学生の部	中学生の部
優秀賞	南足柄市立南足柄小学校3年 田中 琉那さん	湯河原町立湯河原中学校3年 内原 縁さん
優良賞	小田原市立国府津小学校4年 杉崎 仁美さん	小田原市立千代中学校3年 本田 七海さん
	小田原市立芦子小学校6年 小早川 大岳さん	小田原市立千代中学校3年 小泉 寛奈さん
	小田原市立豊川小学校6年 川野 あゆみさん	湯河原町立湯河原中学校3年 小澤 知紘さん
佳作	小田原市立下菅我小学校3年 青木 友哉さん	小田原市立白鷗中学校1年 小林 愛冬さん
	小田原市立町田小学校4年 三嶋 菜夏さん	小田原市立千代中学校2年 久保寺 真由さん
	南足柄市立福沢小学校5年 晝岡 美優さん	小田原市立鴨宮中学校3年 半泊 夏海さん
	小田原市立東富水小学校5年 福嶋 柊威さん	湯河原町立湯河原中学校3年 新藤 聖也さん
	小田原市立足柄小学校6年 杉山 愛果さん	湯河原町立湯河原中学校3年 小澤 美穂さん

みなさん、入賞おめでとうございます♪